

## OWL-CLONE02-BK 取扱説明書【保証書付】

この度はオウルテック製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

本製品を正しくお使いいただくために本書を必ずお読みください。また、本書には、保証書が含まれておりますので、ご購入された年月日が特定できるレシートなどとともに大切に保管してください。

### 1. はじめに

- ・パッケージ内容をご確認ください。  
本体 … 1, USB3.0 Type-Bケーブル … 1, ACアダプタ … 1, 取扱説明書兼保証書（本書） … 1
- ・本製品および取扱説明書は、予告無く外観または仕様の一部を変更することがあります。
- ・本書ではパーソナルコンピュータを「PC」、2.5インチのハードディスクドライブを「2.5HDD」、3.5インチのハードディスクドライブを「3.5HDD」、ソリッドステートドライブを「SSD」、オペレーティングシステムを「OS」と表現しております。同様に他の部品などでも略称や通称を使用しています。
- ・本製品はHDD及びSSDに対応していますが、本書ではHDDで説明を行っています。SSDをご使用の場合はHDDをSSDと読み替えてご利用ください。
- ・本書の一部または全部を無断で使用・複写・転載することはいけません。
- ・本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・本書ではTM および(R)マークは明記しておりません。

### 2. 安全上のご注意（必ずお守りください）

**警告：誤った取扱をすると人が死亡、または重症を負うなどの可能性があることを示します。**

- ・本製品へのHDDの組込みや取り外し作業を行う前に、本体の電源スイッチを必ずオフにし、ACアダプタを取り外してください。故障や感電、HDD内のデータ消失の原因になります。
- ・使用中の発煙・異臭・異音・突然の電源オフ（シャットダウン）が発生した場合は、直ちに使用を中止し、ACアダプタから本製品を取り外してください。そのまま使用されると火災・けが・感電などの事故や組み込み部品破壊の原因になりますので、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。
- ・お客様の独自判断で確認・点検されたことによる二次的損害（マザーボード・CPU・メモリー・HDD等の部品破壊・データ消失等）費用等の保証については、弊社は一切その責任を負いません。
- ・落下等による強い衝撃を与えた場合は、そのまま使用されると火災や感電の原因になりますので、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターに点検・修理（有償）を依頼してください。
- ・水・薬品等によって濡れた場合は、そのまま使用されると感電の原因になりますので、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターに点検・修理（有償）を依頼してください。
- ・分解・改造をしないでください。火災や感電の原因になります。また本製品を改造・分解を行った場合は、保証期間内でも保証対象外になります。

**注意：誤った取扱をすると人が損害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があることを示します。**

- ・次のような場所で使用しないでください。
  - ホコリの多い場所・高温、低温、湿気の多い場所・振動・衝撃のある場所
  - 直射日光のあたる場所・強磁気が発生する場所
  - 傾斜地や、ぐらついた所などの不安定な場所

- ・本製品は日本国内での使用を目的として販売しております。日本国外でのご使用は保証対象外となります。
- ・PCおよび周辺機器の環境や接続方法等により予期しないデータ変化が発生し、内部のデータが消失することがあります。必ず定期的にデータのバックアップをしてください。データやプログラムの消失およびデータ・プログラムを作成した費用等の保証については、弊社は一切その責任を負いません。

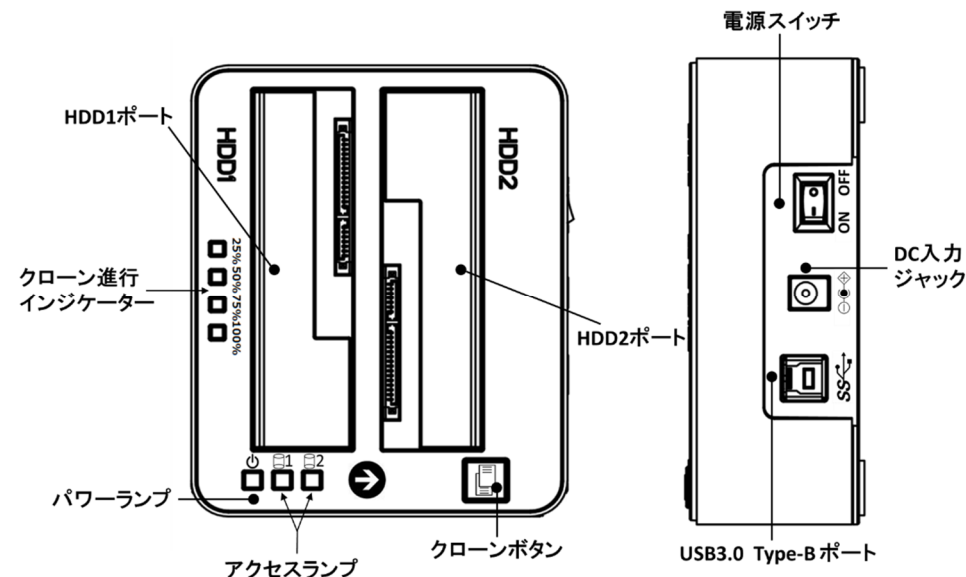
本製品付属のUSB3.0 Type-BケーブルとACアダプタは本製品専用のものです。弊社他製品・他社製品では使用しないでください。また、弊社他製品・他社製品に付属のケーブルとACアダプタを本製品で使用しないでください。

- ・本製品は一般用途ユーザー様向けの製品です。医療機関の機器等、高信頼性を必要とする環境での使用を前提には設計されておりません。
- ・本製品は全ての環境（各種ハードウェア及びソフトウェア）においての動作を保証するものではありません。

### 3. 本製品の特徴

- ・PCなどを使用することなく、本製品単独でHDDのクローンドライブを作製することができます。
- ・本製品にHDDを接続、付属のUSB3.0 Type-BケーブルをPCに接続することにより、外付けドライブとして使用できます。
- ・本製品は2.5HDD、3.5HDD、SSDに対応しています。  
尚本書はHDDで説明を行っています。SSDをご使用の場合は、HDDをSSDと読み替えてご利用ください。

### 4. 本製品本体の各部名称



## 5. クローンドライブの作製

### 5-1 接続方法

本製品は、SATA(シリアル ATA)インターフェースの HDD を接続し、PC とのケーブル接続なしで、クローンドライブを作製します。

尚本製品に HDD は付属しておりません。

- ① クローン元の HDD を HDD1 ポートに接続します。
- ② クローン先の HDD を HDD2 ポートに接続します。



#### 注意

- ・HDD1 ポートと HDD2 ポートを間違えないようにご注意ください。逆に接続するとクローン元のデータが消去されます。

- ③ 付属の AC アダプタの出力ケーブルプラグを本体の DC 入力ジャックに接続し、アダプタを AC100V のコンセントに接続します。

#### ※注意

- ・PC との USB ケーブル接続は不要です。ケーブルが接続されていると本機能は動作しません。
- ・クローン元の記憶容量より同等または大きい HDD をご使用ください。クローン先の容量が小さいと本機能は動作しません。

### 5-2 操作方法

電源オン	電源スイッチの   を押して電源をオンにします。 パワーランプが赤色で点灯し、アクセスランプが青色で点灯します。
クローン開始	クローンボタンを 3 秒間長押しします。クローン進行インジケータ100%が 3 秒間青色で点灯します。点灯している間にもう一度クローンボタンを押すとクローンが開始されます。 <b>※注意</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・3 秒以内にクローンボタンを押さないと、LED100%が消灯し待機モードになります。その場合は再度クローンボタンを 3 秒間長押ししてください。</li><li>・クローン先 HDD に不良セクタ、不良ブロックがある場合、クローンを作製することはできません。</li><li>・暗号化されている HDD ではクローンを作製することはできません。</li></ul>

クローン中の表示	クローン進行状況をクローン進行インジケータで確認できます。			
	進行度合い	インジケータ	進行中	完了
	0-25%	25% (LED)	青色点滅	青色点灯
	25-50%	50% (LED)	青色点滅	青色点灯
	50-75%	75% (LED)	青色点滅	青色点灯
	75-100%	100% (LED)	青色点滅	青色点灯
<b>⚠ 注意</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・クローン進行中は電源を切らないでください。データ破損、機器破損の恐れがあります。</li></ul>				
電源オフ	クローン進行インジケータが 4 個とも点灯したらクローン作製完了です。 電源スイッチの○を押し、電源をオフにしてから HDD を外してください。			
注意事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・HDD 接続状態・動作中は、本製品及び挿入したドライブを動かしたり、振動を与えたりしないでください。</li><li>・HDD のクローンを作製し、クローン元とクローン先を同時に PC に接続した場合は、一方しかドライブとして認識されません。認識には次の操作を行ってください。 本書では Windows 10 で 解説しますので、Windows8.1/8/7/Vista に関しては、各 OS の操作説明に沿って行ってください。 【スタート】メニュー右クリック → 【ディスクの管理】選択 → 【オフライン】表示している HDD を右クリック → 【オンライン】を選択してください。</li><li>・OS が含まれる HDD のクローンを作製し、クローン元とクローン先を同時に PC に接続した場合は、BIOS 設定のブート起動順を変更してください。</li><li>・OS が含まれる HDD のクローンを作製する場合、クローン元またはクローン先に不良セクタがあると正常に動作しない場合があります。</li><li>・クローン元より記憶容量の大きい HDD にクローンを作製した場合、クローン元の記憶容量分でパーティションが区切られます。残りの部分は「未割り当て区域」となります。 クローン元 HDD が MBR 形式にフォーマットされていて、残りの「未割り当て区域」が 2TB を超える場合、「未割り当て区域」が 2 つ以上に区切られます。残りの「未割り当て区域」を別ドライブとして認識させる場合は「7.HDD の初期化（領域の確保、フォーマット)の方法」の④から⑩までの操作を行ってください。</li></ul>			

## 6. 外付けドライブとしての使用

### 6-1 接続方法

本製品を付属 USB3.0 Type-B ケーブルで PC に接続すると、外付け HDD として使用できます。

- ① 本製品の HDD1 ポート、HDD2 ポートに HDD を接続します。両ポートを使用して 2 台接続、または片側ポート 1 台接続どちらでも使用できます。片側ポート接続の場合は、どちらのポートに接続しても認識されます。



#### 注意

- ・本製品に HDD を接続する場合本製品の電源はオフの状態で行ってください。電源を入れた状態で HDD を抜き差しすると、本製品ならびに HDD が故障する恐れがあります。

#### ※注意


- ・本製品を使用しての OS 起動、OS のインストールはできません。
  - ・新品もしくは未使用の HDD は、必ず初期化(領域の確保、フォーマット)を最初に行ってください。フォーマットを行わないとドライブとして認識されません。フォーマット方法は、「HDD の初期化(領域の確保、フォーマット)の方法」を参照してください。
- ② 付属の AC アダプタの出力ケーブルプラグを本体の DC 入力ジャックに接続し、アダプタを AC100V のコンセントに接続します。
- ③ 付属の USB3.0 Type-B ケーブルを、本体の USB3.0 Type-B ポートと PC の USB3.0 Type-A ポートに接続します。

#### ※注意

- ・PC 側接続ポートが USB2.0 の場合は、USB2.0 の動作モードとなります。
- ・ご使用 PC 環境、PC 以外の機器と接続をした場合動作しない場合があります。

### 6-2操作方法

本製品はWindows保有のドライバを使用しますので、PCに接続するだけで本製品が自動認識され、ドライバがインストールされます。そのため専用ドライバは必要ありません。

電源オン	電源スイッチの   を押して電源をオンにします。パワーランプとアクセスランプが青色で点灯します。これで外付け HDD として使用できます。
PC からのアクセス	PC からアクセスすると、アクセスした HDD のアクセスランプ（HDD1 または HDD2）が青色で点滅します。未アクセス時は青色が点灯します。
取り外し	PC から本製品の USB ケーブル取り外し、電源オフする場合は、Windows 画面の取り外し処理を実行し、“・・・を安全に取り外すことができます ” 等のメッセージが表示されてから取り外しをしてください。   <b>注意</b> ・それ以前に取り外しますと、HDD ・本製品 ・データ等の破損を招く恐れがあります。
電源オフ	電源スイッチの ○ を押して電源をオフにします。

## 7. HDD の初期化(領域の確保、フォーマット)の方法

### ※注意

新品や未使用の HDD は、必ず初期化(領域の確保、フォーマット)を最初に行ってください。

フォーマットを行わないとドライブとして認識されません。

本書では Windows 10 における初期化について解説しますので、Windows8.1/8/7/Vista に関しては、各 OS 操作説明に沿って行ってください。

- ① 画面左下の[スタート]メニューを右クリックします。メニュー内の【ディスクの管理】を左クリックします。その際【ディスクの初期化】ウィンドウが表示される場合があります、表示された場合、フォーマットを行う HDD/SSD が表示されていたら、フォーマットを行う HDD/SSD を選択して、パーティションスタイル【GPT】を選択し、【OK】をクリックし【ディスクの初期化】ウィンドウを閉じて④の手順を進めてください。フォーマット行う HDD/SSD が表示されていない、もしくは、わからない場合は【キャンセル】または【×】を押してウィンドウを閉じて下さい
- ② 【ディスクの管理】ウィンドウ下側のハードディスクの一覧の中からフォーマットしたい HDD を探します。フォーマットされていない HDD は【初期化されていません】、もしくは未割り当てと表示されています。
- ③ フォーマットしたい HDD のところで右クリックし、メニュー内の【ディスクの初期化】を選択し【ディスクの初期化】ウィンドウを開きます。パーティションスタイル【GPT】を選択し、【OK】をクリックし【ディスクの初期化】ウィンドウを閉じます。
- ④ 【初期化されていません】と表示されていた場所が【オンライン】と表示されます。その右側の枠内の【未割り当て】と表示されているところで右クリックし、メニュー内の【新しいシンプルボリューム】を選択します。【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されたら、【次へ】選択して「ウィザード」を実行します。
- ⑤ 【ドライブ文字またはパスの割り当て】が表示されますが、重複を避けるためドライブ文字は初期値のままを推奨します。その他項目の設定はありませんので、【次へ】選択します。
- ⑥ 【ボリュームサイズの指定】が表示されます。パーティションを複数作成の場合はボリュームサイズを変更します。複数作成しないのであれば、変更せずそのまま【次へ】を選択します。
- ⑦ 【パーティションのフォーマット】が表示されます。
- ⑧ ファイルシステムは NTFS を、アロケーションユニットサイズは既定値を選択します。
- ⑨ ボリュームラベルで、エクスプローラ等で表示されるボリューム名称を設定できます。判りやすい名前をつけておくとう便利ですが、なくてもかまいません。
- ⑩ HDD を初めて使用する場合は、クイックフォーマットを指定しないでください。  
※ 再フォーマットの場合は、クイックフォーマットを選択しても問題ありません。また、使用される PC 環境、HDD のディスク容量によってはフォーマット完了までに数時間以上かかる場合があります。フォーマットが完了するまで PC および本製品の電源を切らないでください。
- ⑪ 【次へ】を選択し、【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】が表示されますので【完了】を押してください。【ディスクの管理】画面に戻りフォーマットが開始されます。
- ⑫ 正常にフォーマットが終了すると、マイコンピュータ【PC】で、フォーマットした HDD が表示されます。

8. よくあるご質問

本製品に搭載した HDD が PC で認識されない	<ul style="list-style-type: none"><li>・HDD が初期化されているか確認してください。</li><li>・本製品の電源がオンになっていることを確認してください。</li><li>・USB ケーブルがきちんと接続されているか確認してください。また本製品を PC から一旦取り外し、再度付属ケーブルを挿入し直してください。</li></ul>
本製品が PC で USB2.0 機器として認識されてしまう	<ul style="list-style-type: none"><li>・付属ケーブルが PC の USB3.0 ポートに接続されているか確認してください。</li><li>・USB3.0 ケーブルがきちんと接続されているか確認してください。</li><li>・ご使用の PC が USB3.0 に対応しているか確認してください。</li></ul>
クローンが完了する時間は？	・使用する HDD によって異なります。2TB の HDD でクローンを作製した場合、約 4～5 時間程度で完了します。
クローンが開始できない	<ul style="list-style-type: none"><li>・クローン元より記憶容量の大きい HDD を、クローン先に接続しているか確認してください。少ない場合は、同じ記憶容量または大きい記憶容量の HDD に交換してください。</li><li>・USB3.0 ケーブルが本体に接続されているとクローン機能が動作しません。ケーブルを本体から外してください。</li><li>・クローン元に不良セクタが大量にある場合、クローンを作製することはできません。</li></ul>
クローン作業が終了しない	・クローン先の HDD に不良セクタがある場合、クローンが完了せずにクローン進行インジケーターが点滅したままになります。その場合本体の電源をオフにし、別の HDD に交換してください。

上記確認をおこなっていただいても症状が改善されないようでしたら、弊社サポートセンターにお問い合わせください。  
弊社サポートセンターの連絡先は、保証書に記載されております。

9. 製品仕様

インターフェース	ハードディスク側：SATA6.0Gbps/3.0Gbps/1.5Gbps パソコン側：USB 3.0 (5Gbps)
サイズ (mm)	128(W) × 102(D) × 51(H) mm
重量	約 250g (本体のみ)
対応 HDD/SSD	SATA 6.0 Gbps/3.0 Gbps/1.5 Gbps、8TB まで対応
表示 LED	パワーランプ：USB 接続時：青色点灯 (USB 未接続時：赤色点灯) アクセスランプ：HDD アクセス時：青色点滅 (未アクセス時：青色点灯) クローン進行インジケーター：クローン作業時：青色点滅 (クローン完了時：青色点灯)
対応 OS	Windows 10/ 8.1/ 8/ 7/ Vista 各々 32bit/64bit に対応
パッケージ内容	スタンド本体 USB3.0 Type-B ケーブル (約 1m) 電源用 AC アダプタ 取扱説明書兼保証書 (本書)

保証書

1. 保証について  
保証書は記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。  
無償修理規定に従った内容で無償交換いたします。保証期間経過後の修理に関しましては有償交換となります。  
\* データの保証に関しましては、当社では一切行っておりません。必ずバックアップを取ってください。  
\* 本保証書は当製品のための保証となります、システムと連動した場合の動作を全て保証する物ではありません。

2. 無償修理規定  
正しい使用方法に従った上で装置が正常に動作しなかった場合、保証期間内と認められた場合に限り無償修理が適用されます。また、適用範囲は本体及び本体の付属品までとなります。  
修理不可能の場合で同じ製品が既に弊社に無い場合、同等品での代替で対応する場合があります。  
保証期間内であっても次の各項に該当する場合は保証対象外又は有償修理となります。

- a) 使用上の誤り及び当社以外での修理、分解、調整、改造による故障及び損傷。
- b) お買い上げ後の落下、不適当な取付けなど、不当な取り扱いによる故障及び損傷。
- c) 火災・地震・落雷・水害・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- d) 故障の原因が本製品以外 (ユーザーシステムなど) にあって、それを点検修理した場合。
- e) 本保証書のご提示が無い場合。
- f) 本保証書に購入年月日・お客様名・販売店名の記載が無い場合。
- g) 本保証書に記入された事項を許可無く書き換えた場合。
- h) ドライバ等のメディアでの供給に関しましては有償にて対応致します。
- i) 機能上差し支えない小傷・退色、及び私的感覚による転送速度など。
- j) 製品を使用できなかった事の対価、取り外しや販売店への搬送など直接或いは間接的に発生する手間等の対価。
- k) 高温・高湿度環境下での使用及び、ほこりやごみの付着・虫などの侵入を原因とする故障など。
- l) 並行・個人輸入品、オークション、中古販売および譲渡等により本製品を入手した場合など。

本製品の故障や使用によるデータの変化や消失などによる、直接損害・二次的な損害 (データ製作費用・期待利益の喪失等) については一切その責任を負いません。

型名		OWL-CLONE02-BK	
お買い上げ年月日		年 月 日	
保証対象 本体		保証期間 お買い上げ日より 1 年間	
お客様	ご氏名		
	ご住所	〒 — —	
	電話番号	TEL — —	
販売店印、レシート添付欄			
印			

本書は、本記載内容で無償修理させていただくことをお約束するものです。万一、保証期間内に故障が発生した場合は、本書を御提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。また、本保証書にご購入店の捺印が無い場合は購入レシート等で代用可能ですので必ずレシートは本保証書と一緒に大切に保管して下さい。  
本保証書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.



**株式会社オウルテック**  
〒243-0422 神奈川県海老名市中新田5-24-1  
サポートセンター電話：046-236-3522 FAX：046-236-3521  
受付時間：10:00～12:00 / 13:00～18:00 (平日のみ)  
Webサイト：<http://www.owltech.co.jp/>  
メールでのお問い合わせはWeb内のメールフォームをご利用ください。